

# JPF トーナメントルール

ハウスルールで規定された事以外は TDA2019 に準拠して裁定します。

1. フロア  
フロアは、トーナメントディレクター(TD)とフロアパーソンの事を示す。  
TD はフロアパーソンの決定を取り消す権利がある。
2. 公式言語  
公式言語は日本語と英語とする。
3. 特別な制限  
ライブ配信を行っているテーブルでは、通信機器のほか、イヤフォンやヘッドホンの使用を禁止する。
4. ショーダウンでのショーカードとキル  
ショーダウンしたカードは、ポットが正しく付与されるまでプロテクトする事。オールインしたプレイヤーのハンドがキルされてしまった時は、フロアが呼ばれる。コミュニティーカード 5 枚を使った役が最も強い時など、フロアの判断でハンドを持たないプレイヤーがポットを獲得する事がある。
5. アウトオブターン  
ベットラインを跨いだテーブルに触れていないチップやハンドも OOT に抵触する。
6. 新しいテーブル  
新たなテーブルでは、4 名のプレイヤーが着席しチップの準備が整ってからハンドを配る
7. チップ整理  
チップ整理の時の端数は、全て切り上げる。
8. クロック要求  
プレイヤーからクロック要求があった時は、フロアが呼ばれる。
9. ハンドフォーハンド  
ハンドフォーハンド中のトーナメントクロックは止めない。
10. ドローゲームにおいての人数  
2-7TD のテーブル人数は基本 7 人で行う。※万が一 8 名が着席した場合、UTG を抜いて進行する。  
BADUGI においては 8 名で進行させる。
11. ドローゲームにおいてのドロー枚数  
どのストリートでも、どのポジションでもチェンジ枚数に制限はありません。
12. フィックスリミットにおいてのレイズ回数  
各ストリートにおいてのレイズ回数を 4 回までとする。